

令和4年度下半期 指定管理者管理運営状況シート

●施設の概要

所管課	ぎふ魅力づくり推進部 市民スポーツ課		
指定管理者名	公益財団法人 岐阜市教育文化振興事業団		
指定期間	<input checked="" type="checkbox"/> 令和4年4月1日 ~ 令和9年3月31日		
選定方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 非公募		
料金制	<input checked="" type="checkbox"/> 使用料 <input checked="" type="checkbox"/> 利用料金 <input type="checkbox"/> 料金徴収なし		
指定管理委託料(年額)	6館及び2プール一括 174,888,000円(当初) 179,309,000円(補填後) 175,286,414円(精算後)		
施設の設置目的	スポーツを振興し、市民の心身の健全な発達を図るため		
施設名	(1)岐阜市民総合体育館	所在地	岐阜市九重町4-24
施設概要	開設年月 昭和45年10月 競技場(40m×27m) バスケットボール2面、バレーボール2面、バドミントン6面、卓球20台 卓球場、剣道場、柔道場、相撲場、格技室、トレーニングルーム、第2トレーニングルーム、弓道場、射撃場		
施設名	(2)岐阜市岐陽体育館	所在地	岐阜市上川手735-2
施設概要	開設年月 平成12年4月 競技場(31.5m×28m) バスケットボール1面(練習2面)、バレーボール2面、バドミントン6面		
施設名	(3)岐阜市南部スポーツセンター	所在地	岐阜市南鷺5-86
施設概要	開設年月 昭和54年5月 競技場(36m×34m) バスケットボール2面、バレーボール2面、バドミントン8面、テニス2面、卓球16台 柔道場、剣道場、トレーニングルーム、グラウンド・ゴルフ場		
施設名	(4)岐阜市東部体育館	所在地	岐阜市芥見4-68
施設概要	開設年月 昭和59年6月 競技場(36m×34m) バスケットボール2面、バレーボール2面、バドミントン8面、テニス3面、卓球16台 体育室		
施設名	(5)岐阜市西部体育館	所在地	岐阜市南鏡島2-8-40
施設概要	開設年月 昭和60年6月 競技場(36m×34m) バスケットボール2面、バレーボール2面、バドミントン8面、テニス2面 卓球場、柔道場、剣道場、トレーニングルーム		
施設名	(6)岐阜市もえぎの里多目的体育館	所在地	岐阜市柳津町下佐波西1-41
施設概要	開設年月 平成28年7月 競技場兼集会場(36m×24m)・ステージ(204.07㎡) もえぎの里3階 アリーナ、トレーニングルーム		
施設名	(7)岐阜市南部市民プール	所在地	岐阜市南鷺4-120
施設概要	開設年月 昭和55年7月 一般プール(25m×20m・10コース) ・ 幼児プール(414㎡)		
施設名	(8)岐阜市本荘市民プール	所在地	岐阜市寿町2-13
施設概要	開設年月 昭和55年7月 一般プール(25m×14m・6コース) ・ 幼児プール(70.88㎡)		

●利用状況

(1) 岐阜市民総合体育館		R4 下半期	R4 上半期	R3 下半期	R3 上半期	R2 下半期
利用者数(単位:人)		42,890	40,674	6,550	24,142	27,724
各室稼働状況(%)	競技場	86.7	84.6	34.5	45.9	68.4
	剣道場	33.5	30.4	15.3	19.5	30.2
	柔道場	24.7	20.1	8.7	11.7	16.5
	格技場	26.4	23.3	9.5	13.0	12.0
(2) 岐阜市岐陽体育館		R4 下半期	R4 上半期	R3 下半期	R3 上半期	R2 下半期
利用者数(単位:人)		14,541	13,770	14,302	7,863	9,803
各室稼働状況(%)	競技場	94.7	89.2	71.8	45.9	78.0
(3) 岐阜市南部スポーツセンター		R4 下半期	R4 上半期	R3 下半期	R3 上半期	R2 下半期
利用者数(単位:人)		26,713	28,835	22,252	13,736	17,503
各室稼働状況(%)	競技場	83.0	94.3	77.1	66.5	86.0
	剣道場	47.1	52.3	43.2	36.8	55.2
	柔道場	22.8	27.4	23.1	16.8	20.2
	テニスコート(人)	—	—	—	—	—
	グラウンド・ゴルフ場(人)	96	78	132	14	12
(4) 岐阜市東部体育館		R4 下半期	R4 上半期	R3 下半期	R3 上半期	R2 下半期
利用者数(単位:人)		19,781	19,551	15,626	10,329	6,878
各室稼働状況(%)	競技場	92.9	88.1	70.5	54.2	43.0
	剣道場	39.4	36.9	36.1	30.0	19.7
(5) 岐阜市西部体育館		R4 下半期	R4 上半期	R3 下半期	R3 上半期	R2 下半期
利用者数(単位:人)		32,134	34,027	27,905	16,703	20,439
各室稼働状況(%)	競技場	87.0	94.5	83.5	56.0	83.5
	剣道場	33.5	32.1	28.3	16.6	25.0
	柔道場	23.4	20.6	16.6	6.7	7.1
(6) 岐阜市もえぎの里多目的体育館		R4 下半期	R4 上半期	R3 下半期	R3 上半期	R2 下半期
利用者数(単位:人)		26,769	26,178	23,638	15,213	20,520
各室稼働状況(%)	競技場	83.4	85.8	67.3	52.0	70.4
	アリーナ	85.6	84.1	69.0	51.7	74.1
(7) 岐阜市南部市民プール		R4 下半期	R4 上半期	R3 下半期	R3 上半期	R2 下半期
利用者数(単位:人)			11,220		9,698	
各室稼働状況(%)						
(8) 岐阜市本荘市民プール		R4 下半期	R4 上半期	R3 下半期	R3 上半期	R2 下半期
利用者数(単位:人)			3,543		3,414	
各室稼働状況(%)						
		R4 下半期	R4 上半期	R3 下半期	R3 上半期	R2 下半期
利用者数合計(単位:人)		162,828	177,798	110,273	101,098	102,867

●業務の履行確認

区分	確認事項	履行状況
利用者サービス	①供用日・供用時間の遵守 ②適切な人員配置 ③広報の方策 ④利用者からの意見を聞くためアンケートボックスの設置 ⑤苦情への対応	①遵守、適切な運用に努めている。 ②利用者サービスの提供に支障のない適切な人員配置となっている。業務を適切に遂行できるよう、適宜研修を実施している。 ③ホームページやSNS、広報誌等の媒体を活用した広報活動を実施している。 ④アンケートボックスを設置し、利用者からの意見聴取に取り組んでいる。 ⑤苦情や要望に対し、適切に対応している。なお、各館長が共通認識を持つよう「館長会」を行い、各館統一見解により業務にあたっている。
指定事業・自主事業	【指定事業の実施】 ①体育館スポーツ教室 ②体育館デー 【自主事業の実施】 【スポーツ事業助成の実施】	【指定事業】 ①第2回体育館スポーツ教室(9/6～12/7) 45種目 66講座 定員2,217人 申込者数1,178人 ②体育館デー(2/19) スポーツ推進委員の協力を得て、卓球場・トレーニングルームの無料開放やポッチャ、ソフティバレー等の競技を行った。また、総合体育館においては、岐阜聖徳学園大学より学生ボランティア5名を受入れて実施した。 全館合計で29種目 来館者数925人 【自主事業】 ・障がい者スポーツ支援事業(2月) ・図書返却ポストの設置(常設) 【スポーツ事業助成】 ・令和4年度下半期 申請0件
施設管理	①日常・定期清掃業務 ②警備業務 ③施設・設備点検業務 ④消防用設備保守点検 ⑤電気工作物保安管理業務 ⑥建築設備定期点検	①日常清掃、定期清掃を適切に実施している。なお、新型コロナウイルス感染症予防の観点から、職員によるドアノブ等の消毒を定期的に行い、施設の衛生管理に努めている。 ②警備業務(機械警備)は適切に実施している。 ③施設・設備点検業務は適切に実施している。 ④消防用設備保守点検は適切に実施している。 ⑤電気工作物保安管理業務は適切に実施している。 ⑥建築設備定期点検業務は適切に実施している。
施設修繕	下記の観点からの修繕実施状況 ・迅速な修繕の実施 ・指定管理者のノウハウを生かした修繕・整備	上級体育施設管理士のノウハウ及び職員による施設内外の目視巡回点検等から修繕箇所を把握し、適切な修繕を行った。 ・修繕の実施件数 14件 1,124,749円 ・主な修繕 ・柔道場剣道場漏電修繕291,500円(南部スポーツ) ・競技場ワイヤレス受信機取替修繕143,550円(総体) ・バドミントン金具取替修繕110,000円(西部) ・体育館入口扉修繕110,000円(総体)
危機管理・法令遵守	①個人情報の保護 ②非常時の対応策 ③関係法令の遵守	①条例等を遵守し、適切に対応している。 ②非常時に迅速に対応できるよう努めている。 ③各種研修を実施し、関係法令を遵守した運営を行っている。

●利用者評価

<p>利用者アンケートの実施状況</p>	<p><施設利用者> ・施設利用者にアンケートを配布し、計画的に実施している。 <来館者:常設アンケート> ・施設来館者から幅広く意見等を収集できるよう、館内にアンケートボックスを設置している。</p>
<p>利用者アンケートの実施結果</p>	<p>①利用者カード(団体利用)の「大変満足」・「満足」の割合 【回収枚数】 6,906枚 楽しく活動できましたか 92.1% 職員の対応はいかがでしたか 91.7% 設備環境はいかがでしたか 91.9%</p> <p>②第2回スポーツ教室受講者アンケートの「大変満足」・「満足」の割合 【回収枚数】 851枚 満足度 86.7% ◎期待すること 基本を教えて欲しい 38.3% 楽しく教えて欲しい 50.7% ◎修了後の活動について 自主トレに参加 31.1% 受講生でサークル活動 32.6% それ以外でクラブ活動 20.5% 活動していない 15.8%</p> <p>③第1回利用満足度UP! アンケートの「大変満足」・「満足」の割合 【回収枚数】 686枚 実施期間:12月1日(木)～12月7日(水) 利用満足度 82.0% 施設は使いやすかったですか 79.3% 附属設備や備品は使いやすかったですか 76.2% 施設的美観は保たれていますか 75.9% 職員は丁寧に対応しましたか 78.0%</p> <p>③第2回利用満足度UP! アンケートの「大変満足」・「満足」の割合 【回収枚数】 658枚 実施期間:3月14日(火)～3月19日(日) 利用満足度 80.3% 施設は使いやすかったですか 78.3% 附属設備や備品は使いやすかったですか 75.0% 施設的美観は保たれていますか 78.1% 職員は丁寧に対応しましたか 80.4%</p>
<p>利用者からの要望・苦情と対処・改善</p>	<p><主な意見> ・前に使用した団体が窓の締め忘れ、女子更衣室の電気の消し忘れがありました。(岐陽体育館) ⇒使用した団体にあらためて、使用後の戸締りと後片付け等について協力をお願いしました。 ・赤い審判台の揺れがひどいです。(西部体育館) ⇒すぐに審判台を点検してボルトネジを締め直したことで、安定し揺れが解消されました。 ・バスケットゴールのチェーンが届きにくい。(総合体育館) ⇒器具庫に踏み台が用意してあるので、この踏み台を利用していただくよう案内しました。 ・アリーナのバドミントン支柱の留め金具に不具合がありました。(もえぎの里多目的体育館) ⇒すぐに職員が不具合か所を確認して、留め金具を交換しました。現在は不具合箇所はすべて修繕済です。</p>

●指定管理者の選定基準に基づく評価

区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価		
				指定管理者	所管課	評価委員会
公平性 透明性	住民の平等利用が確保されること	平等利用を確保するための体制、モニタリングなど	・条例等に基づいた管理運営が適正に行われているか。また、そのためのモニタリングは実施されているか。	S	S	S
		個人情報の保護等	・個人情報の保護についての管理対策は適切に実施されているか。	A	A	A
		広報の方策	・平等利用のための適切な広報活動ができているか。	A	A	A
		情報公開	・市の情報公開制度に基づき適切に実施されているか。	A	A	A
		区分評価			A	
効果性	対象施設の効用(設置目的)を最大限発揮されるものであること	事業計画の履行状況	・実施計画どおりに事業が実施されたか。また、計画どおりの成果があったか。	A	A	A
		既存業務の改善、工夫又は新規の魅力的な提案の有無	・業務内容を常に見直し、業務改善に取り組んでいるか。	A	A	A
		指定事業・自主事業(・共催事業)の内容	・施設の設置目的にあった事業となっているか。成果があったか。指定管理者の有する人材・ネットワーク・経験を活かすことができたか。	A	A	A
		利用者ニーズ、苦情などの把握方法及びサービスの質を確保するための体制	・利用者ニーズ等を把握するために、アンケート調査等を実施しているか。また、寄せられた意見に対しては、適切に対応しているか。運営に反映しているか。	S	S	S
		利用促進、利用者増の方策	・積極的な広告宣伝の実施により、利用者の拡大を図っているか。	A	A	A
		区分評価			A	
効率性	管理経費の縮減が図られるものであること	管理経費縮減の具体的方策	・具体的な経費削減の方策を掲げ、管理経費の縮減が図られているか。	A	A	A
		予算執行の適正	・適正に執行しているか。また、不要な予算の執行をしていないか。	A	A	A
		スタッフ配置の妥当性	・過不足なく適正な人数を配置し、無理のないスタッフ体制となっているか。	A	A	A
		区分評価			A	
安定性 安全性	管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること	組織及びスタッフ(採用予定者も含む)の経歴、保有する資格、ノウハウ、専門知識等	・各分野での専門知識、経歴や資格を有するスタッフを配置しているか。	S	A	A
		スタッフの管理、監督体制・人材育成の方策	・職員の管理は適切に行われているか。また、人材の育成体制は整備され、適切に実施されているか。	A	A	A
		緊急時の対応	・事故、災害等緊急時の対策、対応は適切か。	A	A	A
		グループ応募(コンソーシアム)の場合、グループの安定性。単体の場合、その組織体制の安定性。	・コンソーシアムの構成団体全体の経営基盤は安定しており、リスクに対応する十分な体制が整備されているとともに十分な対応がとられているか。また、コンソーシアム内の連携が取られているか。			
		施設の管理	・施設の保守、点検等適切に実施しているか。	A	A	A
		区分評価			A	
貢献性	岐阜市あるいは施設がある特定の地域(以下「地元」という。)の振興、活性化などに貢献できるものであること	地元の法人その他の団体の育成(一部業務の再委託先)	・業務の再委託先は、原則、地元業者の中から採用しているか。	A	A	A
		その他地元への貢献に関すること	・地域の振興、活性化に貢献する活動が行われているか。	A	A	A
		区分評価			A	

●指定管理者の取組みに対する自己評価(良否、課題と解決策など)

今期の取組みに対する評価	<p>【公平性・透明性】</p> <p>■平等利用を確保するための体制、モニタリング</p> <ul style="list-style-type: none">・体育施設の平等利用を確保するため、屋内及び屋外の施設利用にかかる年間調整作業を実施した。・屋内体育施設については、年々増加傾向にある利用調整希望団体の規模や種目に応じて、一般利用団体の活動に支障が出ないよう注意を払いながら調整を行った。長良川以北地域指定管理者と連携し、令和5年度年間調整数は1,208件となった。・屋外施設については有料施設13施設・無料施設が19施設あり、年間調整に入らない一般利用団体数もコロナ禍前に比べて増加している。また地元の活動や各種団体行事の要望も取り入れつつ、年間調整で土日祝日が埋まらないよう一般利用者にも配慮をしながら3,243件の調整を行った。・これまでの実績やノウハウを活かし、経験と専門性を持った職員を中心に利用団体とコミュニケーションを図りながら調整することを心掛けた。・コロナ禍で全団体を集めての会議が実施できない中で、事前に各団体からヒアリングをするなど、きめ細かな配慮をすることで、公平性・平等性の確保に努めた。 <p>【効果性】</p> <p>■利用者ニーズ、苦情などの把握方法及びサービスの質を確保するための体制</p> <ul style="list-style-type: none">・通常の利用者カードによるアンケート収集に加え、幅広く利用者の要望や意見などを取り入れるために“利用満足度UPアンケート”週間を下半期に2回(12月・3月)実施し、アンケート調査の機会を拡大した。・その結果、1回目は686枚のアンケート回収があり、利用者の満足度は82.0%、第2回目は658枚の回収があり、利用者の満足度は80.3%となり、利用者から大変高い満足度を得ることができた。※満足度は「大変満足」「満足」の合計が全体に占める割合・アンケートで寄せられた要望・意見に対しては、職員が聞き取り調査をするなど、対応できるものに対しては迅速に対応することで、施設利用者の利便性を図り、利用者サービスの質の確保に努めた。 <p>〈アンケートで寄せられた意見・要望に対して改善を行った事例〉(一部抜粋)</p> <ul style="list-style-type: none">・更衣室をきれいにしたいです。(総体) ⇒更衣室に設置してあるシャワーカーテンをすべて新品に交換しました。また、職員で床に敷いてあるスノコの清掃作業を併せて実施しました。・倉庫の備品がきちんと片付けられていない。(東部) ⇒職員がきれいに清掃した上で、後片付けの仕方や倉庫配置の見取り図を作成して、利用者の見やすい場所に掲示しました。・卓球のネットを新しくしたい。(西部、総体) ⇒個人利用、団体利用問わず、卓球ネットについては新しいものに順次交換しています。 <p>【安定性・安全性】</p> <p>■緊急時の対応</p> <ul style="list-style-type: none">・岐阜市民総合体育館の防火管理業務に基づき、火災等の予防を再確認するとともに、人命の安全を図るための避難方法を再確認するため、職員を対象に自主避難訓練(3月)を実施した。・体育館の老朽化に伴い、館内の不具合箇所がないか職員による目視巡回を強化している。 <p>■組織及びスタッフ(採用予定者も含む)の経歴、保有する資格、ノウハウ、専門知識等</p> <ul style="list-style-type: none">・職員の専門性を高めるため、新たに職員1名が、地域スポーツクラブなどにおいて、フィットネスの維持や向上について、専門的な知識を持ち、それぞれに適した身体づくりの実技指導と活動プログラムの提供ができる「公認スポーツプログラマー(公財)日本スポーツ協会認定」の資格を取得した。・令和4年度上半期に公認トレーニング指導士の資格を取得した職員が、専門性を活かしてトレーニングルームの個人利用者に対して、トレーニング機器の利用方法や効果的な運動方法の助言に当たることで、初めての利用者や高齢者の方などから感謝の声を多くいただき、利用促進に繋げることができた。 <p>〈公認トレーニング指導士とは〉 体育施設に求められるリスク管理、スポーツの法的責任などの施設管理運営、スポーツ科学・医学、栄養学等の理論と、対象や目的に応じた実技指導を通して、施設管理者または指導者としての資質向上と人材育成を目的とした資格。具体的には、ウエイトトレーニングやサーキットトレーニングを正しく安全に行えるように指導する。(公益財団法人日本スポーツ施設協会公認)</p>
--------------	--

<p>前回までの意見を踏まえた取組み状況</p>	<p>所管課の意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設の管理運営は適切に実施されている。 ・受講率の低いスポーツ教室の見直しやトレーニングルームへの有資格者の適正配置、利用者ニーズへの迅速な対応を行っており、高く評価できる。 ・今後も安心・安全な施設運営を継続し、更なる利用促進を図られたい。 <p>指定管理者評価委員会の意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アンケートの利用者満足度が高いため、今後も継続できるよう適切な管理運営に努められたい。 ・引き続き、安心・安全な施設運営を継続し、更なる利用促進を図られたい。 <p>【利用促進に対する取組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・柔道場や剣道場などでヨガやダンスの利用など、施設の多目的な利用を啓発することで、利用者の拡大・増加に努めた。 ・トレーニングルームにおける安全確保とトレーニング指導を充実させるため、日本スポーツ協会公認トレーニング指導士の資格をもつ職員が、専門性を活かして指導や助言を行った。 ・トレーニングルームの利用を促進するため、トレーナーの在室予定を入口に掲示するとともに、TwitterなどSNSを有効に活用して広報を行った。 <p>【安心・安全な施設運営を継続する取組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設の老朽化が進んでいるため、日常点検や職員による巡回を強化し、利用者の安全確保と事故防止に努めた。 ・新型コロナウイルス感染症における感染防止対策を継続して実施した。利用者にも協力もいただきながら、施設の換気や消毒作業など、岐阜市の方針を踏まえてマニュアルに基づき実施をした。 ・スポーツ教室においても、講師・受講生の検温や手指消毒の徹底など、新型コロナウイルス感染症感染防止対策を徹底して実施した。 ・トレーニングルームにおいては安全確保のために日常点検と定期点検の他に年度末にすべてのトレーニング機器について専門業者の点検を入れ必要なメンテナンスを実施した。
<p>今後の取組み</p>	<p>【利用者の安全・安心を保つ施設運営に向けて】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全体育館のトレーニングルームにおいて、トレーナーによる指導機会を設けることで、初心者や高齢者に対して安心・安全な利用環境を整える。 ・利用者が安心して、安全・快適に施設を利用していただけるよう、予防保全の観点から施設修繕に取り組みながら、利用者アンケートなどの声を活かして施設備品の更新を実施していく。 ・新型コロナウイルス感染防止対策については、市から示された方針に基づき、令和5年4月1日より変更される新たなコロナ対策(変更点)について、各体育館に周知するとともに掲示物等の準備を整えている。 <p>【SDGsに関する取組みの推進】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体育館として、SDGs第3項目の「すべての人に健康と福祉を」について、スポーツ教室や体育館デーだけでなく、日々の体育館利用や自主企画事業の実施により、あらゆる世代の人がいつでもスポーツに親しむ環境を作り、全職員がその一助となれるよう取り組む。 <p>【利用者サービスの向上】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・より多くの利用者からご意見やご要望をいただくため、次年度においてもアンケート週間を実施する。またアンケートでいただいたご意見やご要望については、すぐに対応できるものは迅速に実施し、より良い施設を目指す。 <p>【利用促進・利用者増の方策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自主事業として、総合型地域スポーツクラブと埋蔵文化財調査事務所と連携し、「日本遺産めぐりノルディックウォーク」イベント【新規事業】を開催し、新たな利用者層の獲得に努める。 ・ホームページやtwitterといったSNSを活用した広報活動に加え、地域情報誌など、多彩な広報手段を積極的に活用して、利用促進に繋げる。

●所管課の意見

施設の修繕を計画的に行うなど、運営管理は適切に実施されている。
 次年度の体育館の利用調整業務においては、年々増加傾向にある利用団体の調整希望に対し、内容を精査し、各種団体の行事の運営に支障を生じさせることなく適切に実施されたことは評価できる。
 また、利用者の意見・要望に可能な限り速やかに対応している点や、利用者アンケート調査を拡大する等、利用者の意見を積極的に取り入れている点は評価できる。
 今後も、施設の適切な管理運営はもとより、利用者増に繋がる取り組みを実施し、更なる利用促進を図られたい。

●指定管理者評価委員会の意見

・利用者アンケート調査を拡大する等、利用者の意見を積極的に取り入れている点は評価できる。
 ・今後も、安心・安全な施設運営を継続し、新しい競技にも適応する工夫を図るなど、更なる利用促進に努められたい。